



あいのて



ネットワークの名前の由来

野多目校区の「あいのて」は、平成30年9月に立ちあがったネットワークです。「あいのて」とは、歌と歌とをつなぐ「合いの手」に由来し、地域の方々や事業所等、皆様をつなぐ役目として地域福祉への貢献やご支援ができれば、との思いを込めて名づけました

ネットワーク立ち上げの経緯

野多目校区内には、医療や介護の事業所が複数あり、これまでも事業所ごとにそれぞれが地域との関わりを持っておりました。事業所間のネットワーク化を図る事により、地域の方々の生活における課題の共有や支援方法の検討がよりできるのではないか、との思いを基にネットワークを立ち上げとなりました。

Community Voice

地域からの メッセージ

野多目校区も、核家族化による高齢者の孤立等、地域福祉課題が多様化しています。支援する側も、高齢化や支援者不足が課題です。地域力向上を目指すとき、今回立ちあがった地域福祉事業者のネットワークと校区の活動との連携に、大いに期待しています。

野多目校区社会福祉協議会 会長 豊田 收二